

総合型選抜・推薦型選抜に合格された方への課題のお知らせ

東北学院大学 情報学部 データサイエンス学科
学科長 菅原 研

東北学院大学 情報学部 データサイエンス学科では、総合型選抜・推薦型選抜に合格された方に、実際に入学するまでの間に課題を出すことにしております。これは、早めに合格が決まった方に勉学の姿勢を維持し、さらに大学での勉学の地ならしとしていただくために課すものです。

1. TG ドリルについて

入学前教育として基礎学力強化のための e-ラーニング「TG ドリル」を受講していただきます。TG ドリルとは、国語、数学、社会、理科、英語の5教科の基礎・基本を効率よく学び直すことができる学習教材です。大学の授業を理解するために必要な基礎学力や、就職に必須となった一般常識試験の対策力を身につけることができます。

TG ドリルには「ベーシックコース」と「アドバンストコース」の2つがあります。「アドバンストコース」における国語、数学、英語、理科、社会の5教科を学習し、各分野のすべての「実力診断テスト」で100点を取ることを目指し、学習を進めてください（国語、数学、英語は100点をとるまで繰り返し学習します）。基礎に不安がある場合は「ベーシックコース」も積極的に活用してください。詳細はwebページで確認してください。

2. データ活用の演習問題について

データサイエンス学科では、大学での学びに先立ち、データの取り扱いに関する基礎的な演習問題に取り組んでもらうことにしています。TG ドリルだけでなく、後日送付する演習課題の解答をレポートとして提出してもらいます。課題は、入学手続き書類に記入いただくメールアドレス宛で電子的に送付します（2025年1月予定）。

課題および入学後の大学生活に関するご質問やご相談などがございましたら、氏名と連絡先を明記のうえ、下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

東北学院大学情報学部データサイエンス学科 ds@ml.tohoku-gakuin.ac.jp